NY マーケットレポート（2021 年 5 月 27 日）

2021年 5月27日（木）

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来％
日経平均	28,549.01	-93.18	4.03%
ハンセン指数	29,113.20	-52.81	6.91%
上海総合	3,608.85	+15.49	3.91%
韓国総合	3,165.51	-2.92	10.16%
豪ASX200	7,094.87	+2.35	7.71%
シンガポールST	3,164.82	+18.73	11.29%
インドSENSEX	51,115.22	-97.70	7.04%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	109.83	109.92	109.04
EUR/JPY	133.94	134.06	132.93
GBP/JPY	155.98	156.08	153.85
AUD/JPY	85.04	85.07	84.34
EUR/USD	1.2195	1.2215	1.2175
BRL/JPY	20.779	20.779	20.351
RUB/JPY	1.486	1.489	1.471

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来％
英FT100	7,019.67	-7.26	8.65%
仏CAC40	6,435.71	+44.11	15.93%
独DAX	15,406.73	-43.99	12.30%
スペインIBX35	9,186.10	-10.80	13.78%
イタリアFTSE MIB	25,056.19	+278.15	12.70%
トルコ・イスタンブール100	1,415.03	-12.03	-4.18%
ロシアRTS	1,603.67	+13.09	15.58%
南ア全株指数	66,940.25	+832.02	12.68%

コモディティー	終値	前日比	年初来％
NY GOLD	1898.50	-5.30	-0.06%
NY 原油	66.85	+0.64	37.47%
CBOTコーン	664.50	+40.0	37.51%
CRB指数	205.777	+2.337	22.63%
ドル指数先物	89.971	-0.071	0.04%
VIX指数	16.74	-0.62	-26.42%

Crypto Currency	本 日	前 日
CME Bitcoin(先物・期近)	38545	38750
Ripple(XRP)【BSTP】	0.969	1.014
Ethereum 【BSTP】	2724.16	2790.31
Bitcoin Cash	749.40	740.82

米主要株価指数	終値	前日比	年初来％
米ダウ平均	34,464.64	+141.59	12.61%
S&P500	4,200.88	+4.89	11.84%
NASDAQ	13,736.28	-1.72	6.58%
南北米主要株価指数	**終値**	**前日比**	**年初来％**
カナダ・トロント総合	19,774.41	+28.94	13.43%
メキシコ・ボルサ指数	49,627.95	+524.45	12.62%
ブラジル・ボベスパ指数	124,366.60	+377.40	4.49%

＊一部暫定値

オセアニア国債利回り	本 日	前 日
オーストラリア10年債	1.638%	1.678%
ニュージーランド10年債	1.900%	1.892%
日本国債利回り		
2年債	-0.120%	-0.126%
10年債	0.081%	0.074%
30年債	0.674%	0.672%

欧州国債利回り	本 日	前 日
ドイツ10年債	-0.172%	-0.206%
英国 10年債	0.810%	0.752%
フランス 10年債	0.190%	0.160%
イタリア 10年債	0.940%	0.920%
スペイン 10年債	0.480%	0.450%
米国債利回り		
2年債	0.145%	0.149%
10年債	1.606%	1.576%
30年債	2.282%	2.256%

5/28 経済指標スケジュール

08:30 【日本】4月失業率
08:30 【日本】4月有効求人倍率
08:30 【日本】5月消費者物価指数[東京都区部]
15:00 【ドイツ】4月輸入物価指数
15:45 【フランス】5月消費者物価指数
15:45 【フランス】4月生産者物価指数
15:45 【フランス】1Q GDP
15:45 【フランス】4月消費者支出
16:00 【トルコ】4月貿易収支
16:00 【トルコ】5月経済信頼感
16:00 【スイス】5月KOF先行指数
16:30 【スウェーデン】1Q GDP
17:00 【ノルウェー】5月失業率
18:00 【欧州】5月経済信頼感
18:00 【欧州】5月鉱工業信頼感
18:00 【欧州】5月消費者信頼感
21:00 【南アフリカ】4月財政収支
21:30 【米国】4月個人所得
21:30 【米国】4月個人支出
21:30 【米国】4月PCEデフレーター
21:30 【米国】4月卸売在庫
22:45 【米国】5月シカゴ購買部協会景気指数
23:00 【米国】5月ミシガン大学消費者信頼感指数

5/28 主要会議・講演・その他予定

・G7財務相・中央銀行総裁会議
・バイデン米大統領、予算教書を発表

出所：SBILM

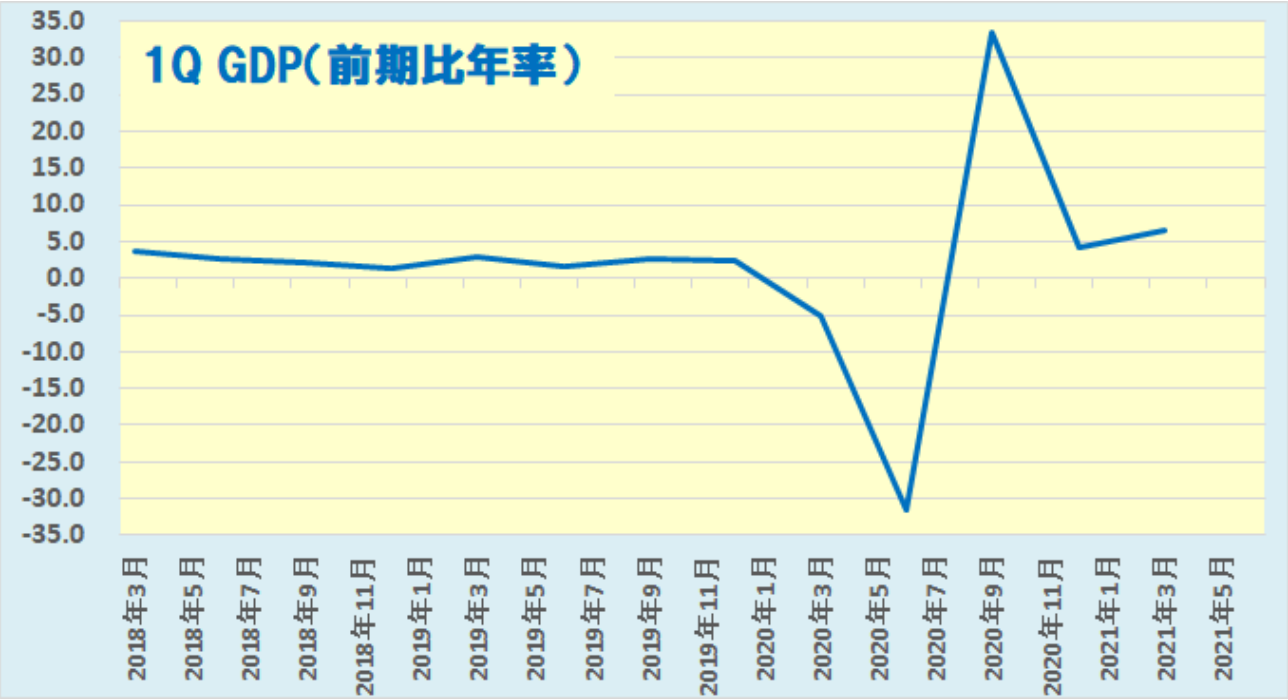
NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

1Q GDP（前期比年率）　6.4%（予想　6.4%・前回　6.4%）

1Q 個人消費（前期比）　11.3%（予想　11.0%・前回　10.7%）

1-3 月期の米 GDP 改定値は、速報値と変わらずとなった。プラス成長は 3 四半期連続となり、新型コロナウイルスのワクチン普及や巨額の財政出動を背景に、景気回復が着実に進んでいることが示された。GDP の約 7 割を占める個人消費は、速報値から上方修正され、消費の好調さが明確になった。設備投資は+10.8%、住宅投資は+12.7%とそれぞれ上方修正された。FRB が物価の目安とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前年比+1.8%となったが、目標の 2%超は下回った。

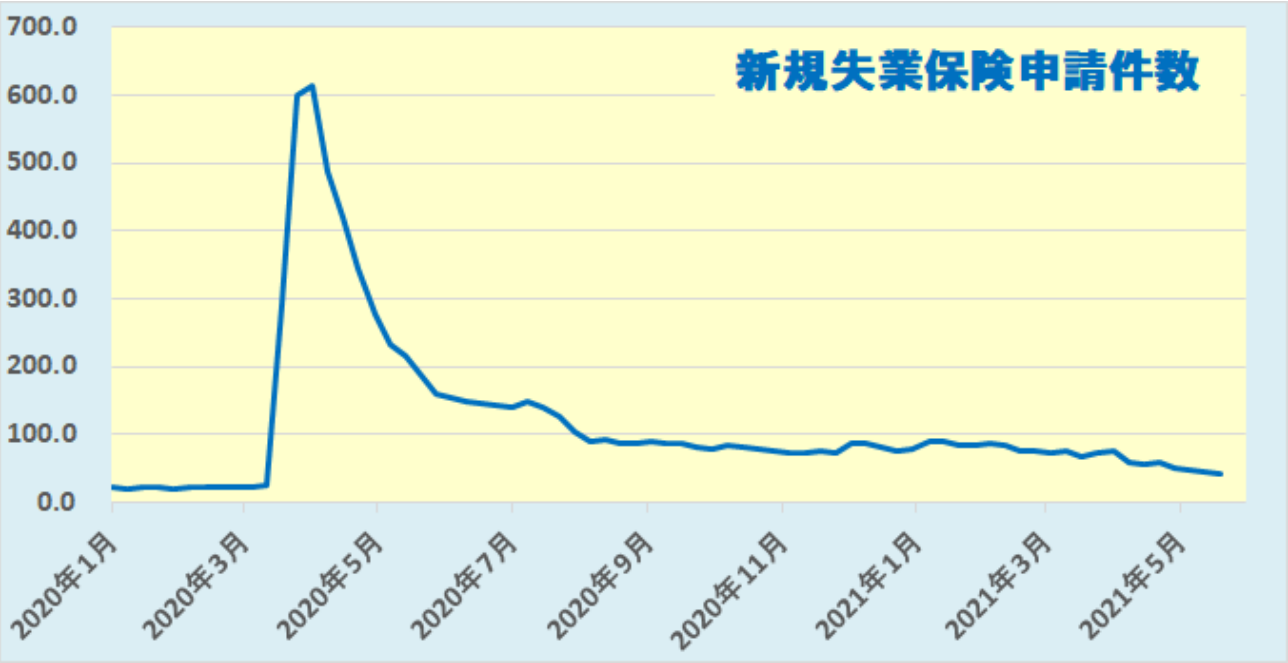


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数　40.6 万件（予想　42.5 万件・前回　44.4 万件）

失業保険継続受給者数　364.2 万人（予想　368.0 万人・前回　375.1 万人⇒373.8 万人）

米新規失業保険申請件数（5/22 までの週）は、前週比-3.8 万件となり、4 週連続の減少で昨年 3/13 までの週以来、約 1 年 2 ヵ月ぶりの低水準となった。ワクチン接種の拡大に伴い、経済活動の再開が進んだことで労働市場の改善が続いていることが示された。一方、失業保険継続受給者数（5/15 までの週）は、前週比-9.6 万人となった。



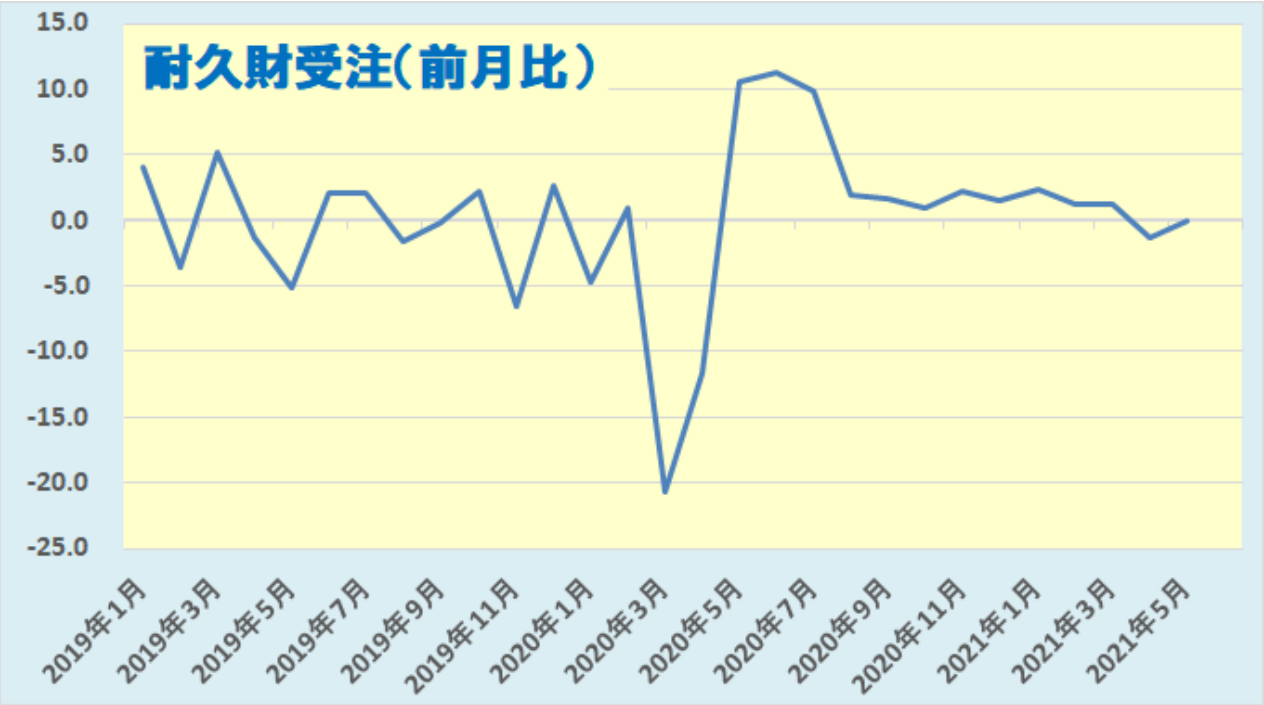
データを基に SBILM が作成

データを基に SBILM が作成

4 月耐久財受注（前月比）　-1.3%（予想　0.8%・前回　0.8%⇒1.3%）

4 月耐久財受注[除輸送用機器]　1.0%（予想　1.9%・前回　1.9%⇒3.2%）

4 月の米耐久財受注は、市場予想に反してマイナスとなり、昨年 4 月以来 1 年ぶりのマイナスとなった。輸送機器は-6.7%となり、自動車・同部品が-6.2%、国防関連の航空機が-8.5%、民間航空機は+17.4%となった。資本財は-0.5%となり、資本財から国防関連を除いた受注は+3.5%、コア受注は+2.3%。国防関連は-25.8%だった。

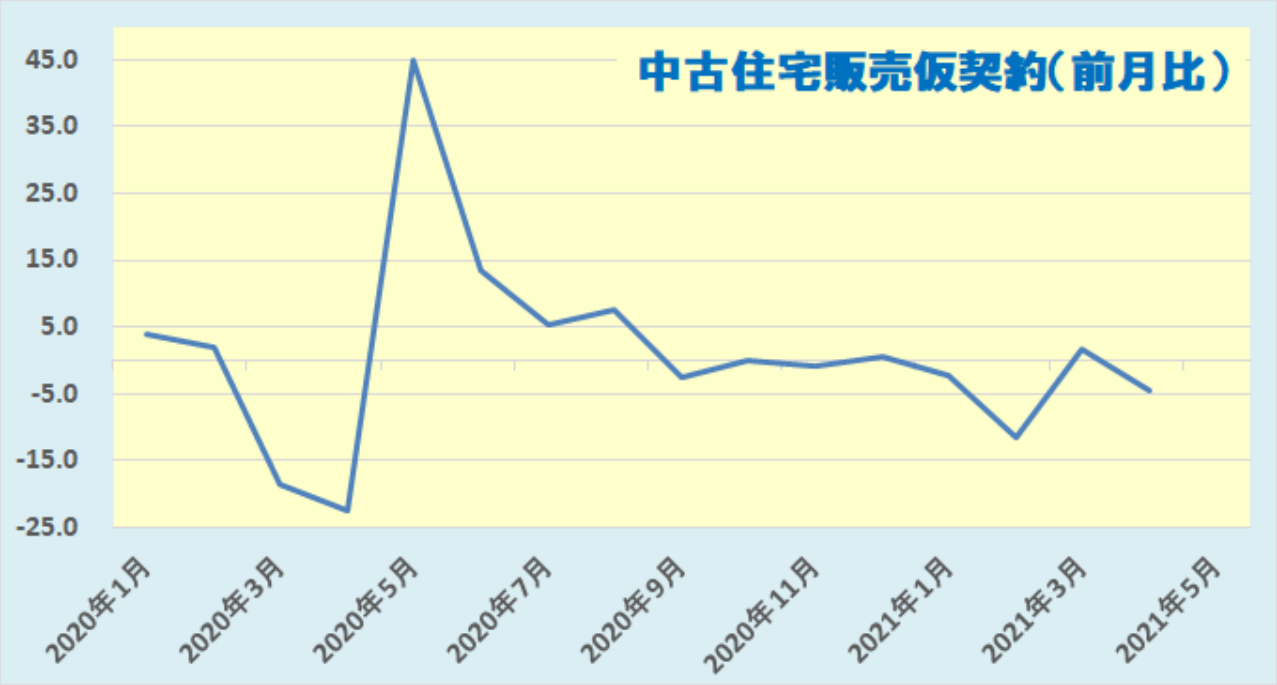


データを基に SBILM が作成

4 月中古住宅販売仮契約（前月比）　-4.4%（予想　0.5%・前回　1.9%⇒1.7%）

4 月中古住宅販売仮契約（前年比）　53.5%（前回　25.3%⇒25.0%）

4 月の米中古住宅仮契約は、市場予想に反してマイナスとなり、昨年 5 月以来、11 ヵ月ぶりの大幅なマイナス幅となった。在庫不足が影響していると指摘されており、住宅供給の改善には今年秋までかかるとの見方も示された。地域別では、北東部が-12.3%、南部が-6.1%、西部が-2.6%となったが、中西部は+3.5%だった。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均、S&P500 は続伸、ナスダックは反落

米株式市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が 4 週連続の減少となったことが好感され、ダウ平均株価は序盤に前日比 285 ドル高まで上昇した。さらに、バイデン米大統領が 6 兆ドル規模のインフラ拡充を提案との報道も株価の押し上げに寄与した。しかし、その一方で米長期金利が 3 日ぶりの高水準まで上昇したことが圧迫要因となり、ダウ平均株価は一時 66 ドル高まで上げ幅を縮小した。終盤にかけて金利上昇が落ち着いたこともあり、ダウ平均は 141.59 ドル高（0.41%）まで値を戻して終了した。金利動向に敏感なナスダックは終盤にマイナス圏まで下落し、1.72 ポイント安（-0.01%）で終了した。

データを基に SBILM が作成

セクター別変動率（ダウ平均）		
	セクター	変動率
1	資本財	1.74%
2	金融	1.27%
3	消費者サービス	0.38%
	テクノロジー	-0.79%
	エネルギー	-1.07%

個別の変動率（ダウ平均銘柄）		
	銘柄	変動率
1	ボーイング	3.87%
2	ハネウェルIN	3.12%
3	ウォルグリーンBA	1.98%
4	JPモルガン・チェース	1.56%
5	キャタピラー	1.50%

データを基に SBILM が作成

ドル/円は 4/9 以来、ポンド/円は 2018 年 2 月以来の高値を更新

NY 市場では、序盤に発表された米経済指標が強弱まちまちの結果となったことから、反応はやや限定的だった。しかし、バイデン米大統領が 6 兆ドル規模のインフラ拡充を提案するとの報道を受けて、ドルは堅調な動きとなった。さらに、報道を受けて米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが上昇となり、3 日ぶりの高水準まで上昇したことから、ドルは対円で一時 109.92 まで上昇し、4/9 以来の高値を更新した。一方、クロス円はドル/円の上昇に連れ高となった。特に、英 MPC（金融政策委員会）メンバーが雇用の改善が加速を条件に、2022 年前半の利上げの可能性を示唆したことを受けて、ポンドは主要通貨に対して上昇し、対円では一時 156.08 まで上昇し、2018 年 2/2 以来の高値を付けた。

出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社
お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。